

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：坂口 敏文 住所：神戸市西区中野 圃場：神戸市西区押部谷町和田 年齢：59才</p>	<p>農地：26a（借地） 施設：ビニールハウス 18a （本圃 16a、育苗 2a） 経営内容：いちご（高設栽培） 労働力：本人、パート3名 出荷先：直売所、ゴルフ場、ホテル等</p>  <p>12月中旬の栽培状況</p>
就農から現在まで	就農で良かった点、苦労した点
<p>2007年 イチゴ農家で6ヶ月間農業研修 （毎週土曜日） 離職（55才で早期退職） 就農、ハウス新設</p> <p>2008年 認定農業者 育苗ハウス新設</p> <p>2009年 規模拡大（ハウスを増設）</p> <p>2010年 現在に至る</p>	<p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画から結果まで全て自己責任 ・ 体がスリムになり健康（体重8Kg減） ・ お客さんから「美味しい」と言ってもらえること <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の確保 ・ 失敗した時のリカバリーに時間がかかる（対策が直ぐに結果として出ない）
農業をめざした動機	後輩へ贈る言葉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体が動くかぎり働きたいとの思いで、早期退職して就農。 ・ ものづくりが好き、自然を相手にできる、ことから農業を選択。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前調査や計画立案を十分に行うこと。 ・ 農業普及改良センターに相談することをお勧めします。